



宅配クライシス解決プロジェクト 第2弾

サイバーエージェント、クックパッド、大和リビングマネジメントとナスタが
再配達削減を目的とした従業員向けに「オフィス受け取り」を解禁

※ カラーの配置はイメージです。

この度、株式会社ナスタ（本社：東京都港区、代表取締役社長：笹川順平 以下、ナスタ）は、株式会社サイバーエージェント、クックパッド株式会社、大和リビングマネジメント株式会社の3社と協業し、宅配ボックスを活用した荷物の「オフィス受け取り」を推奨する運用実験を2018年11月から開始しました。

■オフィス受取の推進の背景と概要

宅配ストレスの解消と再配達削減を目指し、2018年9月から開始した1000世帯の一般家庭を対象とした福岡市との実証実験に続く第2弾として、職場に宅配ボックスを設置し、社員の私物受け取りを会社として推奨する取り組みを行います。

これまでナスタ本社内および工場勤務者向けに取り組みを行った結果、再配達削減に加え、「宅配時に在宅しなくてはならない」「人前に出るために着替えが必要」「赤ちゃんがピンポンで起きてしまう」等の宅配に関わるストレスが軽減したことを受け、自宅だけでなく、新たな受け取り方の選択肢を提供し、宅配ストレスの低減と宅配クライシスの解決に取り組めます。

運用実験期間は2018年11月から2019年1月末までの約3か月、その後データ集計、問題点を改善し、来春からの事業化を目指します。（宅配ボックス6台の場合、リース想定月額：2～3万円予定）

オフィス受け取りのメリット



社員

- ・受け取り方の選択肢が広がり、荷物の受け取りによって感じていた**ストレス**が低減。
- ・自宅で受け取れなかった荷物を会社で受け取れることで、**再配達依頼の手間を削減**。
- ・**他人を介せず荷物が受け取れる**（社員に直接着荷通知が届く）ため、プライベートな物も気にせず受け取れる。



企業

- ・最小限の設備やシステム導入で、**低コスト**を実現。**設置工事不要**で導入の手間がない。
- ・**福利厚生の一環**として、職場環境の改善に貢献。社員の満足度UP。
- ・従業員や設置場所のスペースに合わせ、**小ロットから導入可能**。



宅配業者

- ・一回で荷物を届けられるため、**再配達の手間がない**。
- ・**社員への直接着荷通知**で、第三者が荷受人に荷物を渡しそびれて起きる、物流側への問い合わせやトラブルも削減。

実験スケジュール(予定)



■株式会社ナスタについて

ナスタは創業88年、これまでAmazonや日本郵便株式会社などと協業し、大型メール便対応ポストを業界標準モデル化、戸建住宅への宅配ボックス標準品採用化し、2017年度の住宅向けポスト業界シェアNo.1をいただきました。宅配ボックスにおいても、リーディングカンパニーとしての信頼をいただき、前年度比約4倍※の販売実績となりました。

ナスタURL: <https://www.nasta.co.jp/>

※ 当社調べ。昨年度(2017年4月~2018年3月)の宅配ボックス・郵便受けの実出荷数(マスコ)より算出。

わたしたちナスタは、これからの「住む」をデザインします。**Simple Sense Stress-free**(シンプルで使いやすく、あたらしいセンスに満ち、すべての人が何のストレスもなく暮らせること)この考えのもと、製品をサービスを、今までにない発想と先進的な技術でつくっていきます。

〈会社概要〉

【代表者】代表取締役社長 笹川順平
 【創業】1930年8月4日
 【資本金】1億円
 【事業内容】新しいライフスタイルの企画・開発

〈本件に関するお問い合わせ〉

株式会社ナスタ 広報担当 宮本 仙葉
 Tel: 03-6779-9105 Fax: 03-6779-8776
 Mail: s-miyamoto@nasta.co.jp